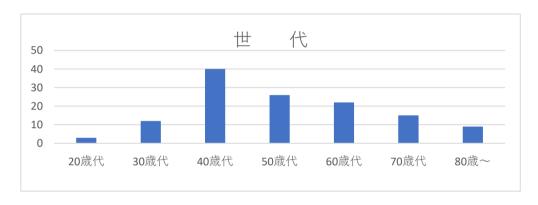
2022年泉が丘西自治会役員等意向調査結果概要

回答方法						
WEB	紙	合計				
47	81	128				

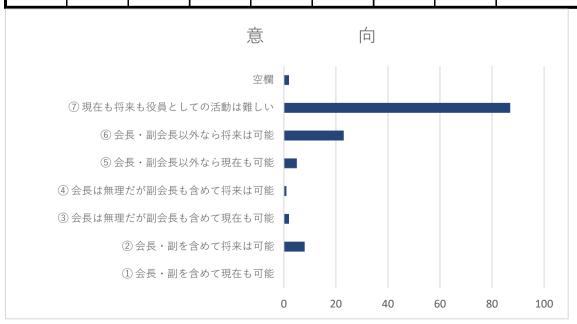
回収率	WEB
64%	37%

- *回答者は128名で会員数の約64%
- *回答者のうち37%がWEBで回答

世 代								
20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳~	空欄	合計
3	12	40	26	22	15	9	1	128



意 向								
1	2	3	4	5	6	7	空欄	合計
0	8	2	1	5	23	87	2	128
0	6%	2%	1%	4%	18%	68%	2%	



将来も役員としての活動が難しい理由							
病気・介護	転勤	年齢	仕事・子育て	その他	合計		
10	3	14	44	14	85		

*回答者の9%は将来的に会長や副会長を含めてやってもいいと考えている

1234

*回答者の22%は将来的に会長・副会長でなければ やってもいいと考えている

(5)(6)

*回答者の68%は将来も役員が難しいと回答しているがその多くは仕事や子育てである

(7)

調査結果の改善点と総括

今回の調査と前回の調査の違いが分かりにくい、なかなか回答しづらい (言いづらい) という意見があった、今後役員を決める際の参考とするため、記名での調査であることを明確にするとよかった。

任期がはっきりしていれば前向きに検討可能だという意見があった。これまで役員は2年の任期でありながら、長期にわたって継続していたのでなかなか引き受けるかたが出てこないのかもしれない。

「将来」が定年退職後の前提であるということが曖昧で、仕事や子育てのためという理由が多くなってしまった。次回は明確に示したい。

自治会をこれまで通り続けるというのではなく、根本的な自治会の在り方について、検討の時期に来ているのではないかとの意見があった。今年度は自治会や役員の役割を明確にすることしかできなかった。来年度以降の課題である。

WEB調査のリンク先が開けなかったが、WEBの方が楽ですので次回もトライしてもらいたいという意見があった、今後も少しづつIT化を進めていきたい。

自治会のあり方検討会を振り返って

これまで6回にわたって「泉が丘西自治会」の今後のあり方について検討してまいりました。この委員会を立ち上げた経緯は、今のままでは新たに自治会役員を決めることができず、自治会が継続できないという危機感からでした。

昨年度末に自治会の皆様の意識調査を行ったところ、自治会は必要だという意識が高く、役員の仕事の内容が分かれば前向きに考えたいという意見が多く見られました。

そこで、検討会では自治会の意義や自治会役員仕事を明確化して公開いたしました。公開に当たっては、回覧だけでなくネット上でも公開しいつでも見られるようにしました。

また、役員の仕事を明確していく中で、これまでは会長の負担がかなり大きくなっていることが分かりました。そこで、会長はこれまで通り1名で会長を補佐する事務局的な副会長と地区内行事を総括する副会長の1名を置き、会計と育成会長は副会長を兼務しないことが適当ではないかと報告しました。

今後は現状に合わせた自治会会則の修正が課題となると考えます。特に自治会長の 決定については、これまでのような決め方は困難であることや輪番制や年功序列など でなく、会員皆様のの理解をいただきながら納得できる方法に変えていく必要がある でしょう。

また、今回様々な情報を皆さんに紹介するにあたり、電子化を試みました。まだまだ時期早々との意見や前向きに進めてほしいなどの意見をいただきました。回覧板の紙の良さも認めつつ、電子化のあり方を検討することができました。これについては引き続き協力して行きたいと思います。

昨年度末の役員班長会の中で検討会の開催を提案し1年間話し合いを行うことができました。今後の自治会運営の課題が明確になるとともに、会員の皆様の暖かなお声などもいただきました。今後ともぜひ皆さんの協力で住みやすい地域に発展していくことを祈念して検討会を閉じたいと思います。ご協力ありがとうございました。

座 長

* 今後もこちらのサイトに回覧板などを公開します。 ぜひ、参加してご意見ください。

